

にいほま 環境かわら版

2022年春
第13号

カーボンニュートラル推進室
電話 65-1284

皆さんただいま！環境かわら版第13号です。3月に最終号として掲載したところ、「やめないで」「続けてほしい」といった声が殺到した夢を見ました。そんな皆さんの声？に答えるべく、環境かわら版の復活です。といっても、毎月の発行はいろいろ負担も大きいので、不定期にはなりますが、これからも地球温暖化の危機とカーボンニュートラル推進室の活動を伝えていきますので、よろしくをお願いします。それでは今月号ご覧ください。

IPCC報告書に強い危機感！

今年4月に、国連気候変動に関する政府間パネル（IPCC）から最新の評価報告書が公表されました。すでに地球の平均気温は、産業革命前から約1.1℃上昇していて、各国が掲げる目標をすべて達成できたとしても約2.8℃上昇（現状のままだと3.2℃）が避けられず、世界中で都市が水没し、熱波や暴風雨が襲い、水不足が広がり、100万種の動植物が絶滅することが、決して誇張ではなく、現実起こりうることを示されました。そして、パリ協定の世界目標である1.5℃に抑えるためには、2025年までに、各国の総排出量がピークに達し、減少に転じなければならず、私たちに残された時間的な余裕は、もうほとんどないことが明らかにされました。ただ、一方で、現在の技術（再エネ・省エネ設備導入等）やライフスタイルの転換で目標達成は可能だとされ、この10年間の取組にかかっていること、今すぐ行動する必要があることが示されました。そうです。皆さん一人一人が世界を救うヒーロー・ヒロインになれるんです。さあ、今すぐ行動しましょう！

環境推進委員会開催 3専門部会設置へ！

5月9日、環境推進委員会が開催されました。新居浜市環境推進委員会は、副市長を委員長に、各部局長で構成されており、環境基本条例の推進に関する事、環境基本計画に関する事、環境マネジメントシステムに関する事、環境行政

の推進に関することを所掌事務としています。また、委員会の決定に基づく事項について調査研究するため、専門部会を置くことができるとされており、今委員会において、カーボンニュートラル推進室と関係各課が共同研究を行う、ZEB部会、EV部会、スマートライティング部会の3つの専門部会を設置することが決定しました。

ここで、それぞれの部会について解説をしますと、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、省エネと創エネにより、消費するエネルギーの収支ゼロを目指した建物で、公共施設において、改築や大規模改修時のZEB化について調査研究を行います。EVは、電気自動車のことで、公用車へのEVの導入について調査研究を行います。スマートライティングは、無線機器等を付帯して一元的な遠隔調光等によりCO2削減が可能なLED街路灯等からなる屋外照明システムのことで、道路照明への導入について調査研究を行います。

脱炭素（カーボンニュートラル）の達成には、いずれの取組も不可欠だと考えていますので、方針決定&実現に向けて調査研究を進めていきます。進捗状況及び結果は、かわら版でご報告しますので楽しみに。

新居浜市地球高温化対策地域協議会総会のご案内！

6月18日（土）14時から、文化センター大ホールで、新居浜市地球高温化対策地域協議会総会が開催されます。昨年、一昨年とコロナの影響で、中止を余儀なくされましたが、今年は、なんとか開催できる見込みで準備を進めています。

総会では、発達支援課指導主幹の越智誠司氏の「掃除を通して人間を育てる」と題した事例発表やジャーナリストの鳥越俊太郎氏の「ニュースの職人が考える環境問題の今」と題した総会記念学習講座も開催予定です。そのほかにもロビーでのパネル展など……。いずれにしても、たくさんの方に参加していただき、皆で一緒に地球温暖化問題を考える日にしたいと考えています。もちろん、入場は無料です。ぜひご来場ください。（詳しくは、6月号の市政だよりでご案内します。）

【編集後記】

とうとうスマホデビューしました。ガラケーのサービスが次々廃止（まさに兵糧攻め？）になり、拳句の果てには、直接電話がかかってきて、買い替えをお願いされてしまい、ついに決断してしまいました。機能があり（複雑）すぎて、日々、子供から使い方を教えてもらっていますが、画面をスクロールするたびに、乗り物酔いのようなになるのは私だけ？

（K）